

【平成 29 年 8 月期 小規模企業景気動向調査報告書】**静岡県商工会連合会**

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 8 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 8 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 37 商工会より回答）【回収率 97%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）**【8 月期の産業全体の業況 DI はほぼ横ばいに推移】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-10.6（前月-10.8、前年同月-19.5）で、前月比 0.2pt の好転となった。10 業種中 2 業種が好転を示した。好転を示した機械金属業と旅館業はそれぞれ 13.5pt と大きく好転をしている。前月より悪化した業種は、衣料品小売業前月-8.1pt、耐久消費財小売業-2.7pt、洗濯業-8.1pt、理美容業-5.4pt となっている。

【製造業】

業況は-0.0（前月-4.5、前年同月-20.2）と前月と比べ 4.5pt 好転した。設備関連部品製造、輸送用機械部品製造についても、企業においては受注が増加している企業もある。企業においては、外注先を探すのに苦労している。しかし、その仕事は短納期の仕事であり、企業の利益が上がるのではない。また、人出不足の企業が求人を行っても応募者がいないため、職安から求人の条件を見直すように連絡があるとのコメントがあった。

【建設業】

業況は-8.1（前月-8.1、前年同月-13.1）と前月と比べ変化はなかった。受注は、そろそろ有るものの、働き手がなく苦労している。求人もしてはいるが、「危険な仕事」と言う認識が高いようである。技術伝承する若手職人が少なく、数年後には元請大工はいなくなるとのコメントがあった。

【小売業】

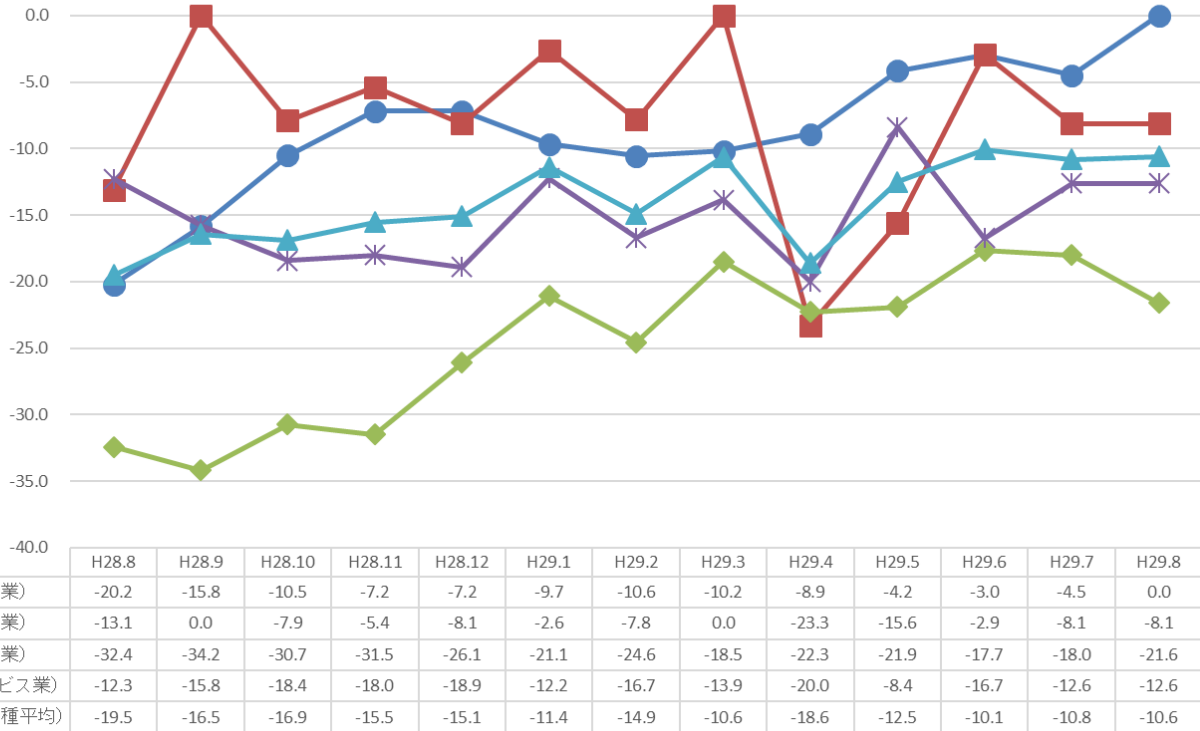
業況は-21.6（前月-18.0、前年同月-32.4）と前月と比べ 3.6pt の悪化となった。衣料品では、インターネット販売や通販の安売りの寝具商品を購入するお客様が多く、売上は減少しているとのコメントがあった。

【サービス業】

業況は-12.6（前月-12.6、前年同月-12.3）と前月と比べ変化は無かった。〈旅館〉旅館業において、8 月は売上が落ちる時期だが、今年は予約が入り、売上が増加した。法事客は増加傾向である一方、宴会客はほとんどなかったとのコメントがあった。〈洗濯業〉天気の良い日が少なかった影響でランドリ－は微増した。クリーニングは昨年並みとの事。〈理美容業〉地区外からの新規顧客が見込めない。新サービスや店内改装により顧客獲得を考えるととのコメントがあった。

3 本調査に関するお問合せ静岡県商工会連合会情報・経理課 ☎054-255-8080〔担当：中野、吉本〕

＜平成29年8月期 業種別業況DI推移表＞



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属製造業)

- ・ 原材料高によるコストアップにより、仕入れ単価等が上昇しているが、各企業経費削減に努め依然として横ばい状態である。(富士駿東)
- ・ 繁忙な製造事業者があるものの、人手不足や、熟練技能者の引退に備える技能移転が進まないなど、人材面の課題を抱える事業注意が必要。(富士駿東)
- ・ 製造業全体で人手不足で、商工会発行の集合広告にも求人募集掲載が増えた。(中東遠)

【建設業】

- ・ 商工会が発行した工事券を利用した営業活動を行なっている事業者が目立つ。(伊豆)
- ・ 当町における受注量は減少しているとの声が聞かれる。また依然として、作業員の高齢化と不足感が大きな問題。補修工事が主である。(中部)
- ・ 住宅関連ではメーカーの請け仕事はあるが、元請工事は少なくリフォーム多い。(中東遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・ 前年に比べ、観光客数がやや増加傾向だったように思われる。そのおかげで、土産物などの売上増に繋がった。(伊豆)
- ・ 耐久消費財、前年同月比変動なしだが、悪い状況は変わらない。一方、前月同様に仕入単価は上がっている模様。国内生産製品は不変だが、円安により海外生産製品は上昇しており、利益率を押し下げている模様。(中部)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・ 市が高齢者向けに行っている生活支援サービス(寝具クリーニング、出張理容等)に協力する事業者があるものの、まだ地域社会に十分認知されていない。高齢者支援サービスに対し地域高齢者の関心は高く、商工会としてもサービス利用増進に協力したい。(富士駿東)

小規模企業景気動向調査(平成29年8月末)

1.食料品製造業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-10.8	-10.8	不変
売上	-10.8	5.4	減少
仕入単価	16.2	18.9	低下
採算	-5.4	-8.1	好転
資金繰り	-10.8	-10.8	不変

2.繊維工業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-5.4	-5.4	不変
売上	-8.1	-10.8	増加
仕入単価	8.1	5.4	上昇
採算	-8.1	-5.4	悪化
資金繰り	-5.4	-5.4	不変

3.機械金属業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	16.2	2.7	好転
売上	16.2	21.6	減少
仕入単価	13.5	10.8	上昇
採算	-2.7	-2.7	不変
資金繰り	-2.7	-5.4	好転

4.建設業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-8.1	-8.1	不変
売上	-10.8	-13.5	増加
仕入単価	16.2	24.3	低下
採算	-10.8	-5.4	悪化
資金繰り	-13.5	-5.4	悪化

5.衣料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-32.4	-24.3	悪化
売上	-18.9	-18.9	不変
仕入単価	2.7	2.7	不変
採算	-18.9	-10.8	悪化
資金繰り	-21.6	-21.6	不変

6.食料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-13.5	-13.5	不変
売上	-10.8	-2.7	減少
仕入単価	29.7	21.6	上昇
採算	-13.5	-18.9	好転
資金繰り	2.7	-2.7	好転

7.耐久消費財小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-18.9	-16.2	悪化
売上	-13.5	5.4	減少
仕入単価	18.9	16.2	上昇
採算	-5.4	-2.7	悪化
資金繰り	-13.5	-10.8	悪化

8.旅館業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	10.8	-2.7	好転
売上	10.8	-2.7	増加
仕入単価	16.2	21.6	低下
採算	2.7	0.0	好転
資金繰り	-5.4	-5.4	不変

9.洗濯業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-24.3	-16.2	悪化
売上	-8.1	-8.1	不変
仕入単価	10.8	5.4	上昇
採算	-8.1	-2.7	悪化
資金繰り	-13.5	-10.8	悪化

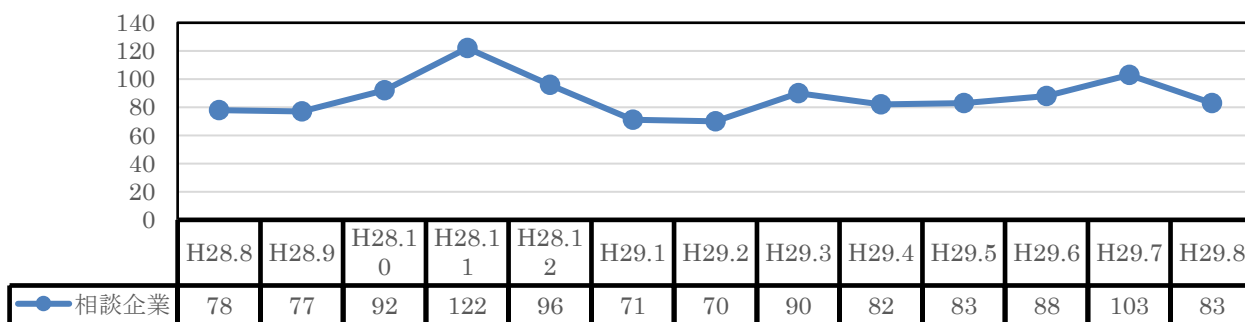
10.理美容業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-24.3	-18.9	悪化
売上	-21.6	-13.5	減少
仕入単価	2.7	0.0	上昇
採算	-13.5	-2.7	悪化
資金繰り	-2.7	0.0	悪化

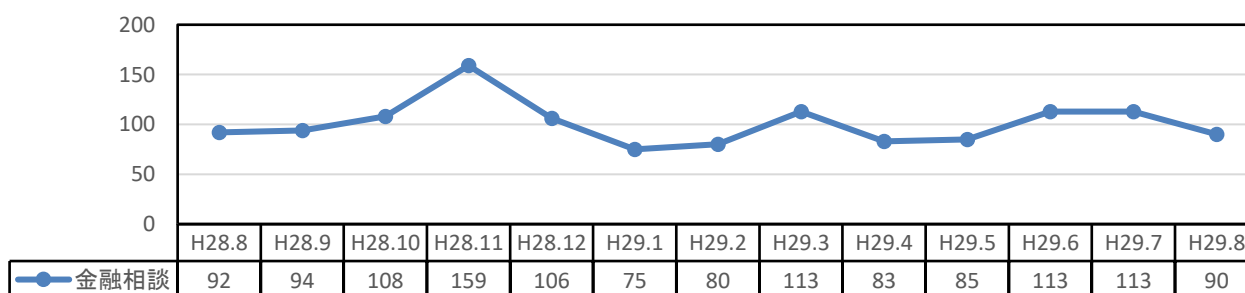
金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年8月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	83	103	-20
【金融相談件数】	90	113	-23
新規融資（借換えを除く）	48	64	-16
既存債務の借換え	29	34	-5
借入れ条件変更	3	5	-2
消費者金融・商工ローン関連	2	1	1
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	8	9	-1
【雇用相談件数】	142	184	-42

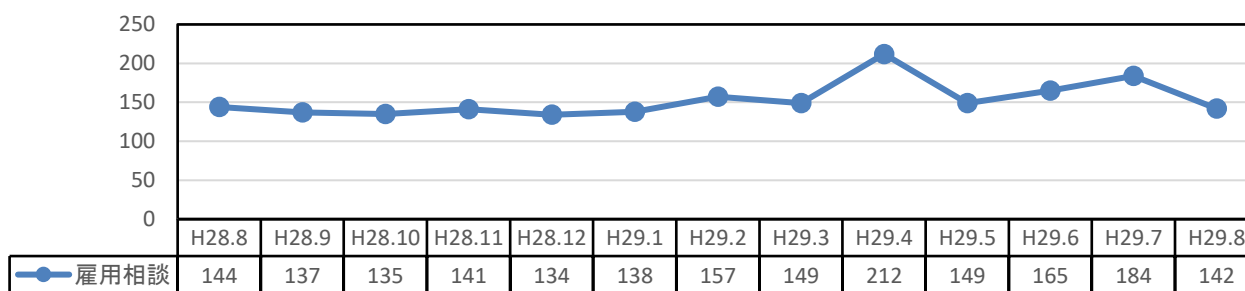
相 談 企 業 数



金 融 相 談 件 数



雇 用 相 談 件 数



【金融相談】

金融相談件数は、90件と前月(113件)と23件の減少となった。相談内容については、新規融資の相談、既存債務の借換え、借り換え条件の変更の相談が減少した。

<経営指導員コメント>

- ・プロパー融資が多くなってきている。(伊豆)
- ・融資相談が少ない。金融機関においても資金需要は低迷しているとのこと。(伊豆)
- ・8月に入り、マル経融資の相談が増えてきた。運転資金が多い。(西遠)
- ・経営不振、借り入れ過多のため、事業継続が困難になりつつある2事業所からの相談があり、2事業所については、商工会連合会の経営安定特別相談により専門家の指導を実施し、指導を継続している。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、142件と前月(184件)に比べ42件減少した。

<経営指導員コメント>

- ・建設業や飲食店は従業員の不足がマンネリ化している。急募をしても返事が無い。(伊豆)
- ・求人倍率は好調ではあるが、非正規が6~7割ほどを占めている状況は変わらない。(中部)
- ・最近、雇用保険被保険者の移動について6か月以上経過してからの連絡が数件あったが遅延理由報告書や給与台帳・出勤簿等の提出が必要になり、保険料確定済期間まで遡ると、確定保険料訂正申告が必要となるため随時連絡忘れの無いように指導した。(西部)
- ・求人をして、応募がないとの相談があり、休日と給与の見直すように指導している。育児休業を取得する人も増加している。(西部)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・本年も海水浴客が減少。町内の2浴場合計で4%程度の減少。(伊豆)
- ・5月にオープンした「伊豆ゲートウェイ函南」が30万人突破。(伊豆)
- ・事業承継を課題としている事業者が管内で多くなり、事業承継支援の強化に取り組んでいる。(富士駿東)
- ・商工会青年部とJA青年部が合同で納涼祭を開催。(当初、毎年開催している産業祭が市から丸投げされ実行委員会事務局を引き受けるも毎年規模は拡大、市予算削減が続いたため、補助金等に頼らない経費を極力抑えた独自イベントを検討し新たに誕生。)3年目の今年は商工会青年部が主担当となりJA販売施設駐車場を会場として、商工会関係者による露店出店や、ステージイベントで地域の賑わいを創出した。(中東遠)